

1	悪戦苦闘 あくせんくどう	手ごわい相手との苦しい戦い。また、そのような苦しい状況において、必死に努力すること。
2	悪口雑言 あくこうざうごん	言いたい放題、色々な悪口を言うこと。
3	暗中模索 あんちゆうもさく	どうすればいいかわからないまま、色々と考えを試してみること。
4	意気消沈 いきしょうちん	がっかりして、元気をなくしている様子。
5	意気投合 いきとうごう	気持ちを通じ合い、親しくなる。
6	意気揚々 いきようよう	満足していて、誇らしげな様子。
7	異口同音 いくどうおん	多くの人が同じことを言うこと。みんなの意見や考えが同じであること。
8	以心伝心 いしんでんしん	言葉を使わなくても、お互いの気持ちが相手に伝わっていること。
9	一言居士 いちげんこじ	何かあるたびに、とにかく一言でも自分の意見を言わなければ気が済まない人。
10	一期一会 いちごいちえ	人との出会いは生涯で一度限りであるとの思いでその機会を大切にすべきであるという考え。
11	一日千秋 いちじつせんしゅう	一日をととても長く感じてしまうくらい、待ち遠しいこと。
12	一念発起 いちねんほっし	過去の考えを改めて何かを成し遂げようと決心すること。
13	一望千里 いちぼうせんり	広々とした野原や山から見た景色などが、遠くまで見渡せるほどに開けていること。
14	一網打尽 いちもうだじん	悪人の集団などを、一度にまとめて捕まえてしまうこと。
15	一目瞭然 いちもくりようぜん	一目見ただけで明らかによくわかること。
16	一蓮托生 いちれんたくしやう	他の人と行動や運命を共にすること。
17	一攫千金 いっかくせんきん	わずかな苦労で一度に大儲けすること。
18	一喜一憂 いっきいちゆう	わずかに状況が変わるたび、喜んだり心配したりして、落ち着かない様子。
19	一騎当千 いっきとうせん	優れた才能や経験を持っていること。また、非常に強いこと。
20	一生懸命 いっしょうけんめい	物事に全力を尽くすこと。

21	一触即発 いっしょくそくはつ	ちよつとしたことで大事になりそうな、危険で緊迫した状態にあること。
22	一進一退 いっしんいつたい	情勢や状態などが良くなったり悪くなったり、また、進んだり後戻りしたりすること。
23	一心同体 いっしんどうたい	二人以上の人が心も体も一つであるかのように固く結束すること。
24	一心不乱 いっしんふらん	他のことに心が乱れることなく、一つのことに集中すること。
25	一石二鳥 いっせきにちよう	ひとつの行いで同時にふたつの利益を得ること。
26	因果応報 いんがおうほう	善い行いや悪い行いをすると、それに応じた報いがあるということ。
27	慇懃無礼 いんぎんぶれい	丁寧すぎ、かえって無礼である。表向きは丁寧にふるまっていますが、内心では相手を見下していること。
28	右往左往 うおうさおう	うるたえ混乱して、あちらこちらに動き回ること。
29	海千山千 うみせんやません	長年さまざまなことを経験して、ずるがしこく、したたかになっている人のこと。
30	紆余曲折 うよきよくせつ	事情が込み入っていて、物事が複雑であること。
31	雲散霧消 うんさんむしょう	雲や霧が消えるときのように、その物が跡形もなく消えてしまうこと。
32	岡目八目 おかめはちもく	関係のない第三者のほうが、当事者よりも物事を正しく判断できるということ。
33	開口一番 かいこういちばん	口を開いて、話し始めてすぐに、ということ。
34	我田引水 がでんいんすい	自分に都合よく有利になるように行動したり言ったりすること。
35	冠婚葬祭 かんこんそうさい	慣習的な慶弔儀礼の総称。
36	完全無欠 かんぜんむけつ	足りないところや欠点が一つもなく完璧なこと。
37	艱難辛苦 かんなんしんく	非常につらい困難に出会って、悩み苦しむこと。
38	危機一髪 ききいっぱつ	一つ間違えば大変なことになるような、危機が迫っている瀬戸際の状態。
39	起死回生 きしかいせい	死にかけている人を生き返らせること。絶望的な状態を立ち直らせること。
40	起承転結 きしょうてんけつ	文章を書くときや物事を組み立てるときの順序。

41 喜色満面

喜びの感情が顔中に満ちている様子。

42 奇想天外

普通では思いつかないような、奇抜なこと。

43 急転直下

行き詰まっていた物事の成り行きが変わって、一気に決着に向かうこと。

44 器用貧乏

器用な人は、かえてそのために他人に利用されたり、一つのことに集中できずに損をしてしまうこと。

45 興味津々

あとからあとから興味がわいて尽きることがない様子。

46 空前絶後

今までにも、これからめつたにないと思われるような、珍しいこと。

47 厚顔無恥

恥知らずでずうずうしいこと。

48 広大無辺

果てしないほど広いこと。

49 口頭試問

筆記試験と違い、質問に口頭で(口で直接話して)答える試験。口述試験。

50 荒唐無稽

言っていることや考えていることに根拠がなく、でたらめなこと。

51 公平無私

一方に偏ったりせず公平で、私心を持たないこと。

52 公明正大

やましいことがなく公平で、大きく堂々としてしていること。

53 古今東西

昔も今も、どんなところでも。いつでもどこでも。

54 孤立無援

一人ぼっちで、他の人からの手助けなどがないこと。

55 言語道断

言葉で言い表せないようなひどいこと。とんでもないこと。

56 再三再四

繰り返し何度と同じことをする。

57 才色兼備

素晴らしい才能と美しい顔かたちの両方を合わせて持つ女性をほめる言葉。

58 三寒四温

寒い日が三日続いた後に、暖かい日が四日続き、それが繰り返されるという、冬の気候を表した言葉。

59 三々五々

数人ずつの人が行ったり、または集まってきたりするさま。物や建物などが散在するさま。

60 山紫水明

山や川の景色が美しい様子。山が日の光で紫に見えて、川の流れが清らかである様子。

80	青天白日 せいてんはくじつ	①よく晴れた日のこと。②心中に後ろめたいことがないこと。③無罪であることが明らかになること。
79	正々堂々 せいせいどうどう	卑怯なことをせず、正しくて堂々とした態度をとること。
78	晴耕雨読 せいこううびく	何かにわずらわされたりせず、思いのままにのんびりとした生活を送ること。悠々自適。
77	森羅万象 しんらばんしやう	この世界に存在する、ありとあらゆるもののこと。
76	針小棒大 しんしょうぼうだい	小さなことを大げさに、誇張して言うこと。
75	心機一転 しんきいつてん	何かをきっかけにして、気持ちが変わり変わることに。
74	枝葉末節 しやうまつせつ	物事の中心から外れている、細かくてどうでもいい部分のこと。
73	順風満帆 じゆんぷうまんぱん	物事が自分の思い通りに、順調に運んでいく様子のたとえ。
72	取捨選択 しゆしゃせんたく	良いものや必要なものを選んで残り、悪いものやいらぬものは捨ててしまうこと。
71	主客転倒 しゆかくてんとう	物事の立場や段取りなどを取り違えること。客と主人の力関係が入れ替わること。
70	十人十色 じゅうにんといろ	好みや考えかた、性格などは、人それぞれで違っていること。
69	終始一貫 しゆうしいつかん	態度や考えが、始めから終わりまで変わらないこと。
68	弱肉強食 じやくにくきやうじよく	弱いものは強いものへのえじきとなって滅び、強いものが繁栄すること。
67	七転八起 しちてんぱつき	何度失敗しても、くじけずに立ち上がり行動し続けること。
66	自業自得 じごうじとく	自分が過去にした悪い行いがもたらした結果を、自分で受けること。
65	試行錯誤 しこうさくご	失敗を繰り返しながら色々試してみても、物事を解決しようとする時。
64	四苦八苦 しきふはつく	思うようにならなくて、非常に苦しむこと。
63	自給自足 じきゅうじそく	自分に必要なものを、他から手に入らずに、自分自身で作ってまかなうこと。
62	自画自賛 じがじざん	自分自身や、自分がしたこと、自分が作った物などを自分でほめること。
61	三拝九拝 さんぱいきゅうはい	何度も人に頭を下げること。また、そのようにして人に何かを頼むこと。

81 絶体絶命

逃げることでできない、差し迫った立場、場面にあること。

82 千差万別

物事は種々様々あって違いも色々であるということ。

83 前人未到

①いまだかつて、だれも成功していないこと。②それまで誰も行ったことがないところ。

84 前代未聞

今まで聞いたことがないような、驚くべきこと。非常に変わった、めずらしいこと。

85 先手必勝

戦うときは、相手より先に攻撃すれば必ず勝てるということ。

86 千変万化

物事の状況や状態がさまざまに変化すること。

87 大義名分

何らかの行動を起こす時に根拠にする、誰もが正しいと思える理由。

88 大言壮語

自分の実力に見合わない、威勢のいいことやできそうにないことを言うこと。

89 泰然自若

物事に動じず、落ち着き払っている様子。

90 大胆不敵

度胸があって、何事にも動じることがないこと。

91 大同小異

小さな違いがあっても、全体的にみればほぼ同じだということ。

92 他力本願

何かをなそうとするとときに、自分で努力せずに、他人のことを当てること。

93 適材適所

その人の才能や性格にふさわしい地位や仕事を与えること。

94 手前味噌

自分で自分のしたことをほめること。

95 天真爛漫

自分のことを飾らず、ありのままであること。無邪気で明るいこと。

96 天変地異

自然界で起こる、台風や地震、火山噴火などの異変や災害のこと。

97 当意即妙

その場の状況にあわせて、すばやく適切な対応をとること。

98 東奔西走

仕事や目的のために、あちこちをいそがしく駆け回ること。

99 二束三文

値段が非常に安いこと。投げ売りのような安値。

100 日進月歩

絶え間なく、急速に進歩していること。

101 破顔一笑

表情がやわらいで、にっこりと笑うこと。

102 博覧強記

色々な本を読んでいて、その内容をしっかりと覚えていて、知識の豊富な人。

103 八方美人

誰からもよく思われたいと思っている人。また、そう思われようと調子よくふるまう人。

104 波乱万丈

物事の進み方などが、激しい変化に富んでいること。

105 半死半生

生きるか死ぬかの境目にあること。

106 半信半疑

信じる気持ちと疑う気持ちが半々で、信じきれず判断に迷うこと。

107 美辞麗句

うわべだけをきれいに飾った、聞いて心地よいが内容の無い言葉。

108 百発百中

予想していたこと、計画していたことなどがすべての中ずること。

109 不言実行

あれこれ言わずに、やるべきことを黙って実行すること。

110 不眠不休

眠ったり休んだりせずに、物事をやりとげようとすること。

111 平身低頭

物事を頼んだり、許してもらったりするために、ひたすら頭を下げること。

112 本末転倒

大切なこととそうでないことを取り違えること。

113 満場一致

会議などの時に、その場にいる全員の意見が一致すること。

114 三日坊主

飽きっぽくて、何をやっても長続きしない人。

115 無我夢中

何かに熱中して、我を忘れて行動すること。

116 無病息災

病気にひとつもかからずに、健康であること。

117 無味乾燥

話の内容などに、味わいやおもしろみが欠けていること。

118 無理難題

①理屈に合わない言いがかり。②とても実現できそうにな、難しい要求。

119 門外不出

持ち出しや貸し出しを許さないような、とても貴重な品物。

120 問答無用

話し合っても意味がないこと。議論の必要がないこと。

121	唯一無二 ゆいいつむに	世の中にただ一つしかない、かけがえのないもの。
122	優柔不断 ゆうじゆうふだん	なかなか決心がつかない人。ぐずぐずしていて、決断力のない人。
123	勇猛果敢 ゆうもうかかん	勇敢で、思いきった行動をすること。
124	悠々自適 ゆうゆうじてき	世の中と距離をおいて、自分の思うとおりのにのんびりと生活すること。
125	油断大敵 ゆだんたいてき	油断していると思わぬ失敗をすることがある。油断してはいけないという戒め。
126	用意周到 よういしゆうとう	準備や用意が行き届いていて、不備や不足がないこと。
127	容姿端麗 ようしたんれい	女性の体形や顔かたちが美しい様子。
128	利害得失 りがいとくしつ	利益と損害をまとめて強調した言葉。
129	離合集散 りごうしゅうさん	人や物が、離れたり集まったりすること。
130	立身出世 りっしんしゅっせ	社会に認められて、名声を得ること。
131	流言飛語 りゅうげんひご	世間で言いふらされている、根拠のない無責任な噂。デマ。
132	理路整然 りろせいぜん	話や考え方などの筋道がきちんと通っていること。
133	老若男女 らうにやくなんによ	年齢や性別に関係なく、あらゆる人すべてということ。